

成績評価の方法と基準

評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート／作品					
発表					
小テスト					
試験					
その他	出勤状況、実習態度、実習巡回指導、実習指導者の評価、記録などにより、総合的に評価する。		60	40	
合計			60	40	

回数		授業計画
1	授業内容	実習生は次に掲げる事項について実習指導者による指導を受けるものとする。
	事前・事後学習	①利用者やその関係者（家族・親族・友人等）、施設・事業者・機関・団体・住民やボランティア等との基本的なコミュニケーションや円滑な人間関係の形成 ②利用者やその関係者（家族・親族、友人等）、との援助関係の形成 ③利用者やその関係者（家族・親族、友人等）への権利擁護活動とその評価 ④当該実習先が地域社会の中で果たす役割の理解及び具体的な地域社会への働きかけ ⑤社会福祉士としての職業倫理と組織の一員としての役割と責任の理解
2	授業内容	・ソーシャルワーク実習指導担当教員は巡回指導等を通して実習生及び実習指導者との連絡調整を密に行い、実習生の実習状況についての把握とともに実習中の個別指導を十分に行うものとする。
	事前・事後学習	・配属された各施設・機関において8日間（64時間以上）の実習を行う。 ・配属先は、原則として実習生の希望や居住地、実習計画を参考に実習指導教員が配属を行う。
3	授業内容	・実習中は実習指導者の指示に従い、スーパービジョンを受ける。
	事前・事後学習	・記録を毎日記載し、期限までに実習指導者へ提出する。（最終日には、全記録を実習指導者へ提出する）
4	授業内容	・実習中、実習指導教員による指導が巡回または帰校日により計2回行われる。
	事前・事後学習	【実習予定施設・種別】社会福祉協議会、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、デイサービス、障害者支援施設、障害福祉サービス事業所等。
5	授業内容	実習1か月前には実習施設・機関へ事前訪問を行う。 実習終了後は、8日間の学びを「まとめと評価」として記述し、実習指導者へ提出する。
	事前・事後学習	
6	授業内容	
	事前・事後学習	
7	授業内容	
	事前・事後学習	
8	授業内容	
	事前・事後学習	
9	授業内容	
	事前・事後学習	
10	授業内容	
	事前・事後学習	
11	授業内容	
	事前・事後学習	
12	授業内容	
	事前・事後学習	
13	授業内容	
	事前・事後学習	
14	授業内容	
	事前・事後学習	
15	授業内容	
	事前・事後学習	